

～下記の研究を行います～

【姫路医療センター乳腺外科におけるホスネツピタント の使用実態調査】

当院では、以下の臨床研究を実施しております。

【研究課題名】 姫路医療センター乳腺外科におけるホスネツピタントの使用実態調査

【研究責任者】 村上達哉

【研究の目的】 ホスネツピタントは抗悪性腫瘍剤投与に伴う悪心・嘔吐の予防目的で用いられる新規 NK1 受容体拮抗薬である。当院で使用数の多い乳腺外科におけるホスネツピタントの使用状況・有効性・安全性について調査する。

【研究の期間】 研究許可日～2024年3月31日

【研究の方法】

●対象となる患者さん

2022年9月1日から2023年12月31日の期間に当院の乳腺外科でホスネツピタントを導入された方

●研究に用いる試料・情報の種類

①患者基本情報：

患者背景(年齢、性別、既往歴、がん化学療法の施行歴)、投与状況(使用したレジメン名、投与回数、併用した制吐剤)、有害事象(悪心・嘔吐、注射部位疼痛)等

②疾患情報：乳癌

【研究の資金源】 無し

【利益相反】

臨床研究における利益相反（COI (シーオーアイ) : Conflict of Interest) とは、「主に経済的な利害関係によって公正かつ適正な判断が歪められてしまうこと、または、歪められているのではないかと疑われかねない事態」のことを指します。具体的には、製薬企業や医療機器メーカーから研究者へ提供される謝金や研究費、株式、サービス、知的所有権等がこれにあたります。

◎本研究に関するご質問等がありましたら、下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

- ◎ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。
- ◎試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には、研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも、患者さんに不利益が生じることはありません。

国立病院機構姫路医療センター 薬剤部
〒670-8520 姫路市本町 68
TEL (079) 225-3211 (代)
研究責任者 薬剤部 薬剤師 村上達哉